学校番号	3017

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編　文学国語（大修館書店）						
副教材等	プレゼミ総合国語（浜島書店） 常用漢字オールクリア　五訂版（尚文出版編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学国語では、中世から現代にいたる様々な文学作品を読むことを通じて、言語感覚を磨いていきます。また、社会生活において必要となる国語の知識を身につけたり、自分の感じたことを表現したりします。学習には、次の点を強く意識して取り組みましょう。
・授業には集中して取り組み、授業後には教科書やノート等をよく読み復習しましょう。
・各種課題には誠実に取り組み、提出期限を厳守しましょう。
・漢字や語彙の自主学習を積極的に行い、国語の力を伸ばすよう努力しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、五感を磨き、語彙を豊かにする。
【思考力、判断力、表現力等】
文章を読み味わい、文章の種類を踏まえた読みをすることで、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
進んで本文の構成や場面の展開、表現の特色を捉え、学習課題に沿って、筆者の主張や登場人物の心情の変化などを読み取り、主題について考えようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	明日をひらく ［教材］ そとみとなかみ	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[書]：文章の内容を踏まえて、自分の生き方について表現できている。 c：筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	定期考査 ノート	定期考査 作文	観察 ノート
	小説を楽しむ（一） ［教材］ ナイン	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	観察 ノート
	古典の世界３ ［教材］ はしたなきもの 手のわろき人の	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、描写などを的確にとらえている。 c：作品に興味をもち、登場人物の言動や話のおもしろさを読み取ろうとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	観察 ノート
	明日をひらく ［教材］ 言葉でスケッチ	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[話/聞]：文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 c：読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。	ワークシート	発表	観察 ワークシート
	名作を読む ［教材］ 山月記	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 c：作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	観察 ノート
	詩を味わう ［教材］ 永訣の朝	a：文学的文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[話/聞]：作品に関する感想や自身の解釈を適切に発表できている。 c：詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 発表	観察 ワークシート
	小説を味わう		定期考査 ノート	定期考査 作文	観察 ノート

	［教材］ 山椒魚	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 b[書]：文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性についての考察を文章で表現できている。 c：作品に興味をもち、話のおもしろさや、そこに込められた寓意を読み味わおうとしている。			
	古典の世界 3 ［教材］ 行く川の流れ	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：作品に興味をもち、自分と比較しながら作者の考え方をとらえようとしている。	定期考査 ノート	定期考査 ノート	観察 ノート

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　10　）時間

・書くこと　…　（　10　）時間

・読むこと　…　（　50　）時間